

カルボプラチンによる 治療を受けられる方へ



[監修]

日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 教授

勝俣 範之 先生

目次

1	カルボプラチンについて	1
2	カルボプラチンはどうやって使うの？	2
3	治療を受ける前に	3
4	治療スケジュールについて	4

肺がんの治療スケジュール

●	CBDCA+ETP療法 (カルボプラチン+エトポシド療法)	5
●	CBDCA+ETP+アテゾリズマブ療法 (カルボプラチン+エトポシド+アテゾリズマブ療法)	6
●	TC±ベバシズマブ療法 (パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ療法)	7
●	TC+ベバシズマブ+アテゾリズマブ療法 (パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ+アテゾリズマブ療法)	8
●	カルボプラチン+PTX/nabPTX+ペムブロリズマブ療法 (カルボプラチン+パクリタキセルまたはナブパクリタキセル+ペムブロリズマブ療法)	9

卵巣がんの治療スケジュール

●	TC療法±ベバシズマブ療法 (パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ療法)	10
●	DC療法 (ドセタキセル+カルボプラチン療法)	11
●	カルボプラチン単剤療法	12

子宮頸がんの治療スケジュール

●	TC療法±ベバシズマブ±ペムブロリズマブ療法 (パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ±ペムブロリズマブ療法)	13
---	---	----

子宮体がんの治療スケジュール

●	TC療法±ペムブロリズマブ療法 (パクリタキセル+カルボプラチン±ペムブロリズマブ療法)	14
---	---	----

悪性リンパ腫の治療スケジュール

●	ICE療法 (イホスファミド+カルボプラチン+エトポシド療法)	15
---	------------------------------------	----

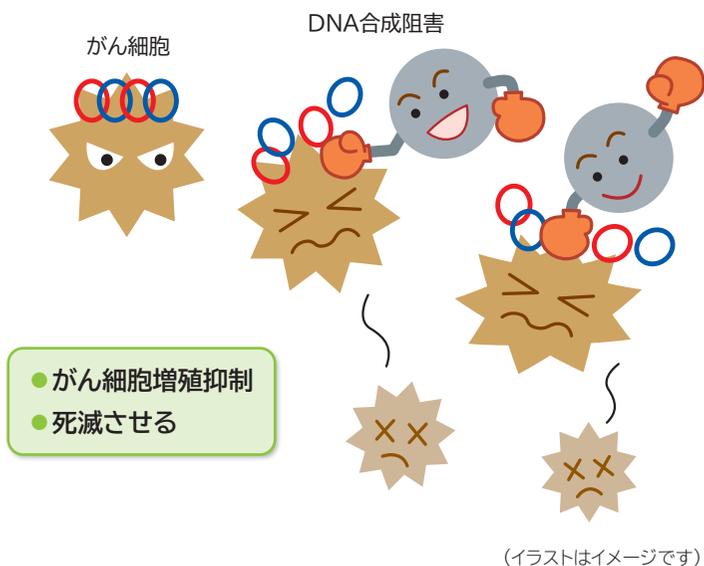
5	点滴注射を受けているときに気をつけること	16
6	主な副作用と発現しやすい時期	17
7	副作用とその対策	18
8	症状のチェック	26
9	治療日誌とメモの記載	28

1 カルボプラチンについて

カルボプラチンは、1980年代に開発された白金（プラチナ）を含む抗がん剤で、「白金製剤」や「プラチナ製剤」と呼ばれています。カルボプラチンは、がん細胞の遺伝子（DNA）と結合して、がん細胞のDNA合成を阻害することで、がん細胞の分裂を抑え死滅させます。

このお薬は20年以上前に開発されたお薬ですが、今でもいろいろながん治療で使用され、がん治療の「標準治療」※に含まれています。

この冊子は患者さんに、カルボプラチンについて正しく理解していただき、安全に治療を進めることができるようにまとめたものです。これからカルボプラチンによる治療を受けられる皆様に少しでも役立てていただければ幸いです。



※「標準治療」とは、多くの臨床試験の結果にもとづいて、第一に推奨される治療のことです。

2 カルボプラチンはどうやって使うの？

カルボプラチンは静脈から点滴する注射液です。点滴のスケジュールは、がんの種類や、併用する抗がん剤の種類、患者さんの腎臓の機能などで決まりますが、概ね3週間、または4週間毎に投与を繰り返します。

また、点滴するときには「入院して治療を受ける場合」と、「外来で治療を受ける場合」があります。「入院」、「外来」のどちらで治療するかは、併用する抗がん剤の種類や治療のスケジュールの他に、患者さんの「全身状態」、「通院ができる環境か」などをもとに判断します。

詳しい投与スケジュールについては、あらかじめ担当医師、医療スタッフ（看護師、薬剤師）から説明を受けてください。

カルボプラチンの投与量を決めるために考慮されること

カルボプラチンの投与量

=

がんの種類

×

併用する抗がん剤の種類

×

患者さんの腎臓の機能

×

年齢・全身状態など



3 治療を受ける前に

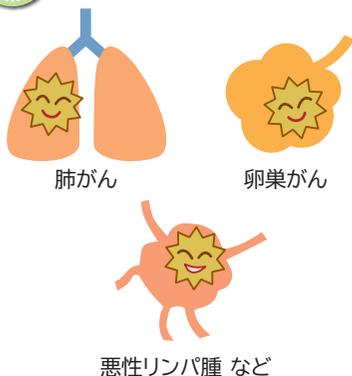
カルボプラチンの治療を開始する前には、十分な検査や診察が行われますが、患者さん自身からも以下の項目にあてはまる場合には担当医師、医療スタッフに伝えてください。

- 以前にお薬や注射の治療を受けて、発疹やかゆみなどが出たことがある、気分が悪くなったことがある。
- 他の薬による治療や放射線治療を受けている。
- 現在、医師の処方するお薬や薬局で買ったお薬、漢方薬、健康食品などを飲んでいる。
- 肝臓や腎臓の病気をもっている、あるいはもっていた。
- 感染症を合併している。(現在、風邪をひいている方、発熱している方)
- 妊娠、または妊娠している可能性がある。
- 現在、授乳中である。
- パートナーが妊娠する可能性のある男性の方。

4 治療スケジュールについて

カルボプラチンを含む化学療法の治療スケジュールは、次の4つの項目に合わせて決められます。

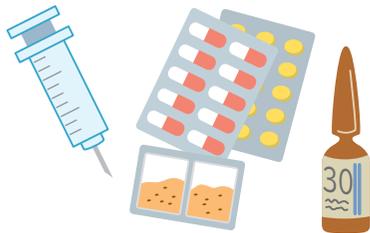
1 がんの種類



2 患者さんの状態



3 併用する他の抗がん剤の種類



4 併用する他の治療



ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 肺がんの治療スケジュール(1)

以下にカルボプラチンを含む代表的な治療スケジュールを紹介します。

CBDCA+ETP療法

(カルボプラチン+エトポシド療法)

小細胞肺がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。4サイクルを目標に行います。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →		
エトポシド (点滴)				← 休薬 →

3週間ごと4サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

エトポシド 30～60分かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 肺がんの治療スケジュール(2)

CBDCA+ETP+アテゾリズマブ療法

(カルボプラチン+エトポシド+アテゾリズマブ療法)

小細胞肺がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
4サイクル終了後は、アテゾリズマブの単剤投与を継続します。
- 2サイクル目からアテゾリズマブの投与時間が短くなる場合があります。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →		
エトポシド (点滴)				← 休薬 →
アテゾリズマブ (点滴)		← 休薬 →		

3週間ごと4サイクル

4サイクル後

アテゾリズマブ (点滴)		← 休薬 →		
-----------------	--	--------	--	--

3週間ごと

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

エトポシド 30～60分かけて点滴します。

アテゾリズマブ 初回60分かけて点滴します。(2回目以降30分間まで短縮することもあります)

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 肺がんの治療スケジュール(3)

TC±ベバシズマブ※療法

(パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ※療法)

進行非小細胞肺がんの標準的な治療法のひとつです。

※ベバシズマブは必要に応じて投与

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。4サイクルを目標に行います。
- 2サイクル目からベバシズマブの投与時間が短くなることがあります。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目~21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
パクリタキセル (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
ベバシズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

3週間ごと4サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

ベバシズマブ 初回90分(2回目は60分、それ以降は30分)かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 肺がんの治療スケジュール(4)

TC+ペバシズマブ+アテゾリズマブ療法

(パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ+アテゾリズマブ療法)

進行非小細胞肺がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
4～6サイクル終了後は、ペバシズマブとアテゾリズマブの2剤の投与を継続します。
- 2サイクル目からペバシズマブ、アテゾリズマブの投与時間が短くなることがあります。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
パクリタキセル (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
ペバシズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
アテゾリズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

3週間ごと4サイクル

4～6サイクル後

ペバシズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
アテゾリズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

3週間ごと

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

ペバシズマブ 初回90分(2回目は60分、それ以降は30分)かけて点滴します。

アテゾリズマブ 初回60分かけて点滴します。(2回目以降30分間まで短縮することもあります)

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 肺がんの治療スケジュール(5)

カルボプラチン+PTX/nabPTX+パンプロリズマブ療法

(カルボプラチン+パクリタキセルまたはナブパクリタキセル+パンプロリズマブ療法)

進行非小細胞肺がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
4サイクル終了後は、パンプロリズマブの単剤投与を継続します。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →		
パクリタキセル (点滴) または ナブパクリタキセル (点滴)		← 休薬 →		
パンプロリズマブ (点滴)		← 休薬 →		

3週間ごと4サイクル

4サイクル後

パンプロリズマブ (点滴)		← 休薬 →		
------------------	--	--------	--	--

3週間ごと

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

ナブパクリタキセル 30分かけて点滴します。

パンプロリズマブ 30分かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 卵巣がんの治療スケジュール(1)

TC療法±ベバシズマブ※療法

(パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ※療法)

卵巣がんの標準的な治療法のひとつです。

※ベバシズマブは必要に応じて投与

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
- 6サイクルまでカルボプラチン+パクリタキセルを投与します。
- ベバシズマブは2～6サイクルまでカルボプラチン+パクリタキセルと併用します。
- 7サイクル以降は、ベバシズマブの単剤投与を継続します。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →		
パクリタキセル (点滴)		← 休薬 →		
ベバシズマブ(点滴) (2～6サイクル)		← 休薬 →		

3週間ごと6サイクル

ベバシズマブ(点滴) (7～22サイクル)		← 休薬 →		
--------------------------	--	--------	--	--

3週間ごと

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

ベバシズマブ 初回90分(2回目は60分、それ以降は30分)かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 卵巣がんの治療スケジュール(2)

DC療法

(ドセタキセル+カルボプラチン療法)

卵巣がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。6サイクルを目標に行います。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目~21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →		
ドセタキセル (点滴)		← 休薬 →		

3週間ごと6サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

ドセタキセル 1時間かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 卵巣がんの治療スケジュール(3)

カルボプラチン単剤療法

卵巣がんの標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
6サイクルを目標に行います。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目~21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		←	休薬	→

3週間ごと6サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 子宮頸がんの治療スケジュール

TC療法±ベバシズマブ¹⁾±ペムプロリズマブ¹⁾療法

(パクリタキセル+カルボプラチン±ベバシズマブ¹⁾±ペムプロリズマブ¹⁾療法)

子宮頸がんの標準的な治療法のひとつです。

1) ベバシズマブとペムプロリズマブ、あるいはペムプロリズマブまたはベバシズマブを必要に応じて投与

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
- 6サイクル終了後は、ベバシズマブとペムプロリズマブ、あるいはペムプロリズマブの投与を継続します。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
パクリタキセル (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
ベバシズマブ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
ペムプロリズマブ ²⁾ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

3週間ごと6サイクル

ベバシズマブ(点滴) (7サイクル～)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
ペムプロリズマブ ²⁾ (点滴) (7サイクル～)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

2) ペムプロリズマブは投与量によって6週間間隔で投与する場合があります。

3週間ごと

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

ベバシズマブ 初回90分(2回目は60分、それ以降は30分)かけて点滴します。

ペムプロリズマブ 30分かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 子宮体がんの治療スケジュール

TC療法±パンプロリズマブ¹⁾療法

(パクリタキセル+カルボプラチン±パンプロリズマブ¹⁾療法)

子宮体がんの標準的な治療法のひとつです。

1) パンプロリズマブは必要に応じて投与

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
- 6サイクル終了後は、パンプロリズマブの単独投与を継続します。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目～21日目
吐き気止め				← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
パクリタキセル (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
パンプロリズマブ ²⁾ (点滴)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →

3週間ごと6サイクル

パンプロリズマブ ²⁾ (点滴) (7サイクル～)		← 休薬 →	← 休薬 →	← 休薬 →
---	--	--------	--------	--------

2) パンプロリズマブは投与量によって6週間間隔で投与する場合があります。

3週間ごと14サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

パクリタキセル 3時間かけて点滴します。

パンプロリズマブ 30分かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

▶ 悪性リンパ腫の治療スケジュール

ICE療法

(イホスファミド+カルボプラチン+エトポシド療法)

悪性リンパ腫の標準的な治療法のひとつです。

治療スケジュール

- 3週間を1サイクルとして、2サイクル目からこの投与方法を繰り返します。
3~4サイクルを目標に行います。

薬の名前	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目~21日目
吐き気止め					← 休薬 →
カルボプラチン (点滴)	休薬		←	休薬	→
エトポシド (点滴)				←	休薬 →
イホスファミド (点滴)	休薬		←	休薬	→

3週間ごと3~4サイクル

点滴投与時間

カルボプラチン 30分以上かけて点滴します。

エトポシド 30~60分で点滴します。

イホスファミド 24時間かけて点滴します。

ここに示した投与スケジュールは参考例です。副作用を抑えるお薬など他のお薬が併用されたり、患者さんの状態によって、スケジュールが変更になる場合があります。

5 点滴注射を受けているときに気をつけること

点滴薬が血管の外に漏れて皮膚につくと、はれたり、赤くなったり、痛くなってきたりすることがあります。点滴中はできるだけ**安静**にしてください。



万一、**お薬が漏れて皮膚についたとき**には、ただちに医師や看護師にお伝えください。速やかに拭き取り、せっけんできよく洗い流すなど適切な処置を行います。



点滴の**注射針を刺したところ**が、硬くなったり、痛くなったり、腫れてきたり、熱い感じがしたり、かゆみなどの違和感があらわれた場合には、ただちに医師や看護師にお伝えください。



点滴の途中で吐き気を感じたり、**気分が悪くなった場合**には、早めに医師や看護師に申し出てください。



6 主な副作用と発現しやすい時期

すべての患者さんに副作用があらわれるとは限りません。また、個人によっても副作用の症状や程度は異なります。あらかじめ副作用を知っておくことで、適切な対応が早くできますので、症状の悪化を防ぐことができます。

**当日
(点滴中)**

- 過敏症
(アナフィラキシー症状)

**当日
(投与直後～数日)**

- 吐き気・おう吐・食欲不振
- 腎障害
- 肝障害
- しゃっくり
- 手足のしびれ

数日～数週間

- 全身倦怠感
- 口内炎
- 骨髄抑制(感染症、貧血、出血)
- 下痢
- 耳鳴り・難聴

数週間～数ヵ月

- 脱毛
- アレルギー反応



7 副作用とその対策

過敏症（アナフィラキシー症状）

お薬の投与により、急性の過敏反応が起こる場合があります。多くの場合は投与直後から30分以内に起こります。

こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

- 皮膚に赤くぶつぶつがでた
- 息が苦しい、胸が痛い
- 身体がかゆい



- 心臓がドキドキする
- 汗が出る
- 視野が狭くなった
- 顔がほてる



※他のお薬で過敏症を起こしたことがある方や、アレルギー体質をお持ちの方は必ず伝えましょう。

吐き気・おう吐

個人による差は大きくありますが、点滴を始めてから数時間後からみられる急性のものと24時間以降から数日間続く場合があります。吐き気やおう吐が続くと食事が十分にとれず、体力の低下につながりますので注意が必要です。

こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

- 食欲がない、吐き気、おう吐が続く
- 水も飲めない
- 長期にわたって吐き気が続く
- 処方された吐き気止めが服用できないほどツライ



ワンポイントアドバイス

- 不快に感じる臭いのするものを近づけないようにしましょう
- 脂っぽい食事はなるべく避け、消化のよいものを食べましょう。
- 食べたいものを食べたいときに食べられる分だけ食べましょう。
- 熱いものは冷ますことで臭いが少なくなります。
- 夕食は軽めにしましょう
- 冷たい水などでうがいをしましょう。

手足のしびれ（末梢神経障害）

抗がん剤によるしびれは、他の副作用と違い、一度出現するとその回復には長い期間かかる場合があります。症状にもよりますが、数ヵ月から～1年以上かかるときもあるので、早期発見と早期対策が必要になります。

こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

- 手足のしびれや冷たい感じがする
- 物をつかみにくい
- 転びやすい
- 靴がうまく履けない



ワンポイントアドバイス

- しびれている部分を温める。
- 指先の運動やマッサージをしてみましょう。
- けがややけどに気を付け、手袋や靴下で保護しましょう。



骨髄抑制（造血障害）

抗がん剤治療により、血液をつくる骨髄のはたらきが抑えられると、白血球、血小板、赤血球などが減少して感染症にかかりやすくなったり、出血や貧血などの症状があらわれたりします。

こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

白血球減少（好中球減少）

感染症にかかりやすくなる

- 発熱がある
- 寒気や悪寒がする
- 咳や喉に痛みを感じる
- 身体がだるく、ふしびしが痛い
- 尿のにごり、排尿時に痛みがある、残尿感がある



ワンポイントアドバイス

- 食事、排泄の前後、外出後、掃除のあとは、丁寧に手洗い・うがいをしましょう。
- シャワー、入浴などで体を清潔に保ちましょう。
- 毎日、十分な睡眠をとりましょう。



こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

血小板減少 出血しやすくなる

- 内出血（皮下出血）がある
- 鼻かみで鼻血がでる
- 黒い便や血便、血尿がでた
- 歯磨きで歯ぐきから出血する



ワンポイントアドバイス

- けがをしないよう注意しましょう。
- やわらかい歯ブラシを使用し、歯ぐきを傷つけないようにしましょう。
- 排便時にはいきまないようにしましょう。日ごろから消化の良いものを取り便通をととのえましょう。



こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

赤血球減少 貧血

- 少し動いただけで動悸、息切れがする
- 疲労、倦怠感がある
- 手足が冷たい
- めまいがする
- 顔が青白い、爪がしろい

ワンポイントアドバイス

- ゆっくりと動き始めるようにして、急な運動は避けましょう。
- 手足が冷たい場合は保温するよう心がけましょう。



間質性肺炎

抗がん剤の投与により肺に炎症が起こり、呼吸が苦しくなったり、咳が出る場合があります。症状は一時的で治る場合もありますが、進行してしまう場合もあるので注意が必要です。

こんな時には担当医師、医療スタッフにすぐに連絡しましょう。

- 階段を上ったり、少しの運動で息切れする



- 咳がでる



- 発熱する



ワンポイントアドバイス

- かぜと区別しにくいいため、風邪のような症状がでたら、ご自身で判断せず担当医師、医療スタッフに相談しましょう。

その他の副作用の対策

ワンポイントアドバイス

全身倦怠感

- 無理のない範囲で仕事や家事をすることにして、調子の悪いときは十分休養をとるようにしましょう。
- 調子のよいときは、散歩をしたり、趣味を楽しむような時間を作って気分転換しましょう。

ワンポイントアドバイス

脱毛

- 髪を洗うときは刺激の少ないシャンプーを使い、強くこすらないようにしてぬるま湯で流しましょう。
- パーマやカラーリングは避けましょう。
- 帽子やナイトキャップを用意しておくといいでしょう。

ワンポイントアドバイス

口内炎

- こまめにうがいをして乾燥を防ぐとともに口の中を清潔にしましょう。
- 毎食後、やわらかい歯ブラシで歯を磨いて清潔にしましょう。
- 痛みがあれば我慢せず、医療スタッフに相談しましょう。

その他にも気になることがあれば
担当医師、医療スタッフに相談しましょう。

8 症状のチェック

こんな症状がある場合は我慢しないで連絡しましょう。

寒気や発熱がある



せきがでる



のどがいたい



吐き気やおう吐がひどくて
飲食ができない



少し動いただけで
心臓がドキドキする



手足がしびれて生活が
不自由である



日常生活が制限されるような
だるさがある



皮膚に赤いブツブツがでた



がまんしないで連絡を

病 院 名

電 話

担当医師名

9 治療日誌とメモの記載

がん治療中の患者さんや、その家族の方にとっては、さまざまな不安や心配がわきあがる場合もあります。

- 気持ちが落ち着かずにつらい



- 夜眠れなくて困る



- 仕事が手につかない



- 家族に心配をかけたくないのに明るく振る舞うことができない



- こんなにつらくては抗がん剤治療を続けることができないのではないかと心配



こうしたことを乗り越えるために、

「気になること」

「聞きたいこと」

「疑問に思うこと」

「伝えたいこと」 など

担当医師や医療スタッフと相談しながら、日常生活でのアドバイスをうまく取り入れ、よりよい治療を続けることが大切です。

身体に違和感があるときには、日付と症状をメモして
担当医師や医療スタッフに相談しましょう。



治療日誌



▶ 記入の仕方

【記入例】

治療開始からの日数		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
月 日 曜日		6月1日 月 曜日	6月2日 火 曜日	6月3日 水 曜日	6月4日 木 曜日	6月5日 金 曜日
薬の投薬	カルボプラチン	↓				
	□□□□	↓				
	○○○○	↓	↓	↓		
	△△△△	✓	✓			
	◇◇◇◇	✓	✓	✓		
	◎◎◎◎	✓	✓	✓	✓	
体温(℃)		36.7℃	37.0℃	36.7℃	37.5℃	37.3℃
食 事 量		◎	△	△	○	△
		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食				
排 便 回 数		2回	2回	3回	3回	3回
排 尿 回 数		5回	5回	4回	5回	4回
手足のしびれ		有(無)	有(無)	有(無)	有(無)	有(無)
疲労感・だるさ		有(無)	有(無)	有(無)	有(無)	有(無)
吐 き 気		有(無)	有(無)	有(無)	有(無)	有(無)
メモ		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 担当医師、医療スタッフに伝えたいこと 聞きたいこと 気になること あまり眠れなかった 体がだるい 少し熱っぽい </div>				

該当したら○をつけます

気になることや、担当医師、医療スタッフに
伝えたいことを書いておきます

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メ モ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メ モ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
○やや少ない △少ない ×食べられない					◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メ モ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メモ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
○やや少ない △少ない ×食べられない					◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メ モ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
○やや少ない △少ない ×食べられない					◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬	カルボプラチン									
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メモ 担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

治療開始からの日数		日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月 日 曜日		月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日
薬の投薬										
体温 (°C)		℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
食 事 量		◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない						◎通常 ○		
排 便 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
排 尿 回 数		回	回	回	回	回	回	回	回	回
手足のしびれ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
疲労感・だるさ		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
吐 き 気		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無
メモ										
担当医師、 医療スタッフに 伝えたいこと 聞きたいこと 気になること										

日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目
月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日	曜日
℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
○やや少ない △少ない ×食べられない					◎通常 ○やや少ない △少ない ×食べられない							
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無
有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無	有無

医療機関名



日医工株式会社